

せんだい都市交通プランに係る 実施状況と今後の進め方について

- モニタリング指標の状況（令和5年度実績）
- 実施プログラムに基づく
 主な施策の実施状況（令和6年9月時点）
- 今後の進め方

モニタリング指標について

- せんだい都市交通プランの「交通政策の3つの基本方針」に基づく施策の直接的な効果を把握するために指標を設定
- 毎年度、指標の整理による各施策の進捗状況や効果を検証・評価
- 指標は、施策の直接的な効果として把握できる指標を基本とし、データの取得容易性も考慮して設定

方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実

バス幹線軸の形成、地域交通の確保・充実 等

方針2 賑わい創出に向けた都心交通環境の再構築

居心地が良く歩きたくなる歩行者空間の創出、快適な移動環境の整備 等

方針3 多様な都市活動を支える交通政策の推進

新技術を活用した新たな施策、主要な幹線道路の整備、安心・安全な交通環境の形成 等

交通政策の3つの方針(「せんだい都市交通プラン」 P.32)

モニタリング指標一覧(全28項目)

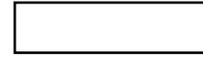
モニタリング指標全28項目のうち、調査頻度「毎年」の22項目について令和5年度実績を調査

20項目で前回調査（R4）と同等または望ましい方向に推移している

モニタリング指標一覧(「せんだい都市交通プラン」P.80)

方針	指標	使用データ	調査頻度	望ましい方向	
方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実					
(1)	持続可能な公共交通ネットワークの構築	・公共交通別（鉄道、バス、地域交通）利用者満足度	・公共交通別利用者満足度調査	毎年	+
		・バス幹線区間のバス利用者数	・仙台市交通局資料（icscaデータ等）、宮城交通資料	毎年	+
(2)	公共交通のさらなる利用しやすさの向上	・フィーダーバスの利用者数	・仙台市交通局資料（icscaデータ等）、宮城交通資料	毎年	+
		・JR在来線・地下鉄利用者数	・各駅の乗車人員（JR東日本・仙台市交通局）	毎年	+
		・路線バスの一便当たり利用者数	・仙台市交通局資料（icscaデータ等）、宮城交通資料	毎年	+
(4)	モビリティ・マネジメント等の実施による公共交通の利用促進	・パーク&ライド駐車場利用率	・仙台市資料	毎年	+
		・どこバス仙台のアクセス数	・仙台市交通局資料	毎年	+
		・キャッシュレス決済乗車券利用率	・仙台市交通局資料（icscaデータ等）	毎年	+
		・公共交通の利用比率 (公共交通利用者数/市の昼間人口)	・【鉄道】各駅の乗車人員（JR東日本・仙台市交通局） ・【バス】仙台市交通局資料、宮城交通資料 ・【人口】国勢調査	5年ごと	+
(3)	みんなで育てる地域交通	・地域交通の導入地区数	・仙台市資料	毎年	+
		・地域交通利用者数	・仙台市資料	毎年	+

 : 前回調査と比べ同等または望ましい方向に推移した項目

 : 前回調査から望ましくない方向に推移した項目

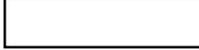
 : R5年度実績で調査しない項目

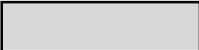
モニタリング指標一覧(全28項目)

モニタリング指標一覧(「せんだい都市交通プラン」P.80)

方針	指標	使用データ	調査頻度	望ましい方向
方針2 賑わい創出に向けた都心交通環境の再構築				
(1) 賑わいや回遊性の向上に資する交通環境づくり	・都心内歩行者数	・仙台市内中心部商店街の通行量調査(仙台商工会議所)	毎年	+
	・定禅寺通・青葉通・宮城野通の歩行者数	・道路交通等現況調査(仙台市)	3年ごと	+
	・都心内の歩行者の滞在時間	・携帯電話GPS等の解析	5年ごと	+
	・都心内の小売業年間商品販売額	・仙台市統計書	5年ごと	+
	・コミュニティサイクル年間利用回数	・御ドコモ・バイクシェア資料	毎年	+
(2) 多様な交通が安全・安心して共存するまちの交通環境づくり	・路上駐車状況	・道路交通等現況調査(仙台市)	3年ごと	-
方針3 多様な都市活動を支える交通政策の推進				
(1) 新技術等を活用した交通システムの促進	・新技術を活用した実証実験の実施件数	・仙台市資料	毎年	+
(2) 活発な都市経済・広域的な交流を支える交通環境の形成	・主要渋滞箇所数	・宮城県渋滞対策協議会資料	毎年	-
	・都市計画道路の整備率	・仙台市資料	毎年	+
	・都心部の交通量比率 (現況都心部交通量/H6年度都心部交通量)	・道路交通等現況調査(仙台市)	3年ごと	-
	・仙台駅新幹線利用者数	・各駅の乗車人員(JR東日本)	毎年	+
	・空港利用者数	・仙台市観光統計基礎データ	毎年	+
	・高速バスの行先別便数	・高速バス時刻表_高速バス各社HP	毎年	+
	・るーぶる仙台利用者数	・仙台市観光統計基礎データ	毎年	+
(3) 安全・安心な交通環境の形成	・市内の交通事故件数	・仙台市統計書	毎年	-
	・歩道のバリアフリー化率	・仙台市資料	毎年	+
	・自転車の事故件数	・仙台市統計書(仙台市)	毎年	-

 : 前回調査と比べ同等または望ましい方向に推移した項目

 : 前回調査から望ましくない方向に推移した項目

 : R5年度実績で調査しない項目

公共交通の利用者数と満足度

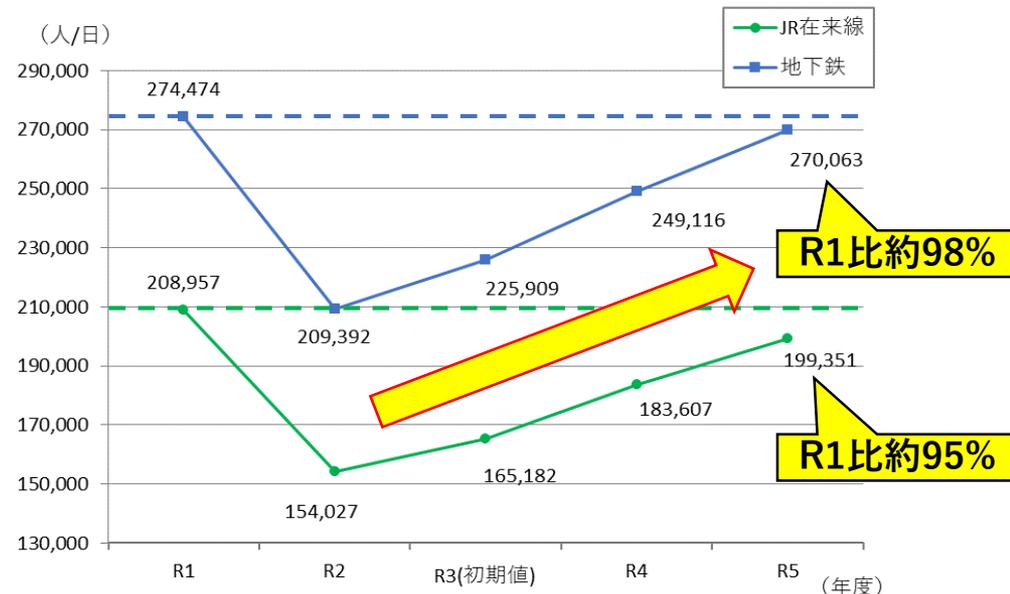
令和5（2023）年度の主な動き

- 4月：市バスが運行便数を減便（全体の約2%）
- 5月：新型コロナウイルス感染症が「5類」へ移行
- 7月：地下鉄南北線・東西線が運行本数を減便（全体の約10%）
- 9月：東部海浜エリアで自転車のシェアリングサービス開始
- 2月：市内で電動キックボードのシェアリングサービス開始

鉄道利用者数

【現状】

鉄道の利用者数は新型コロナの影響が大きかった令和3年度以降増加し、概ねコロナ前（令和元年度）の水準まで回復



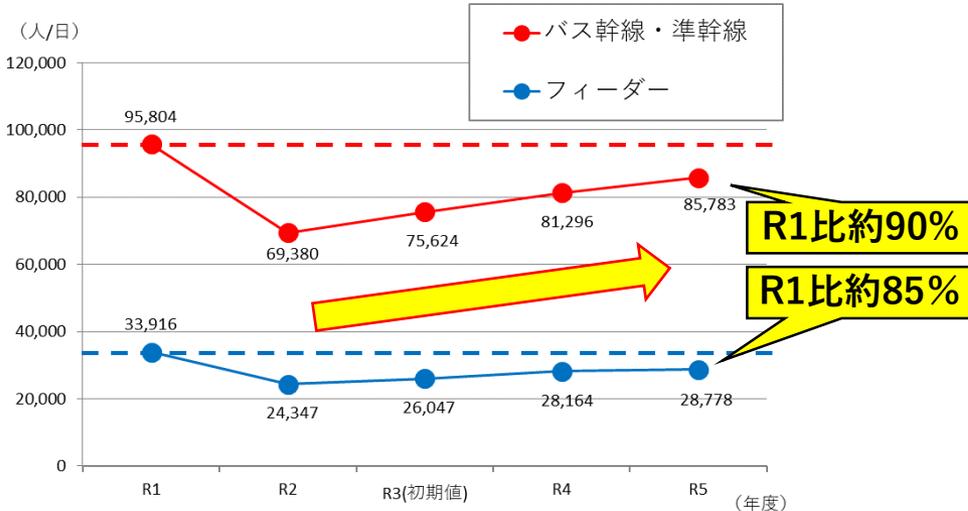
JR在来線・地下鉄の利用者数の推移
【モニタリング指標の望ましい方向：+】

公共交通の利用者数と満足度

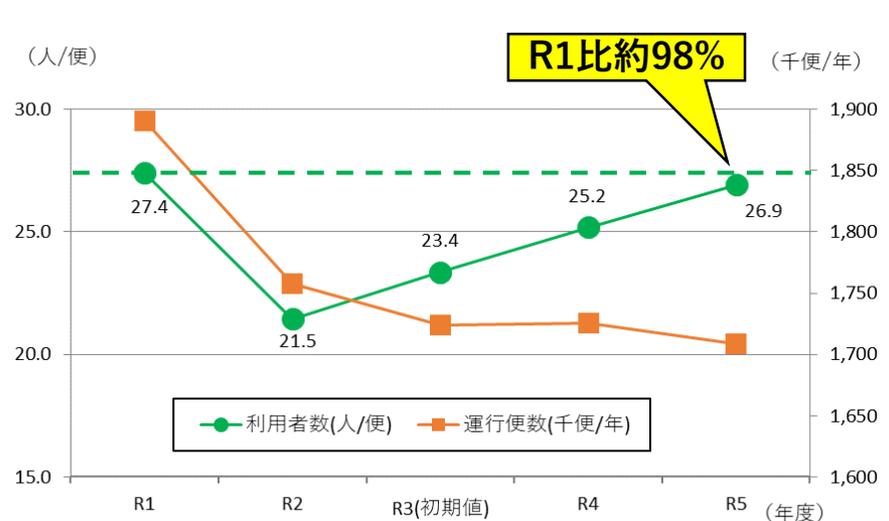
路線バス利用者数

【現状】

- 路線バス利用者数は、令和3年度から回復傾向にあるものの、**鉄道までの水準には戻っていない**
- 路線バス1便あたりの利用者数はコロナ前に戻ったものの、**路線バスの便数は減少**



バス幹線区間・準幹線区間の利用者数の推移
 フィーダーバスの利用者数の推移
 【モニタリング指標の望ましい方向：+】



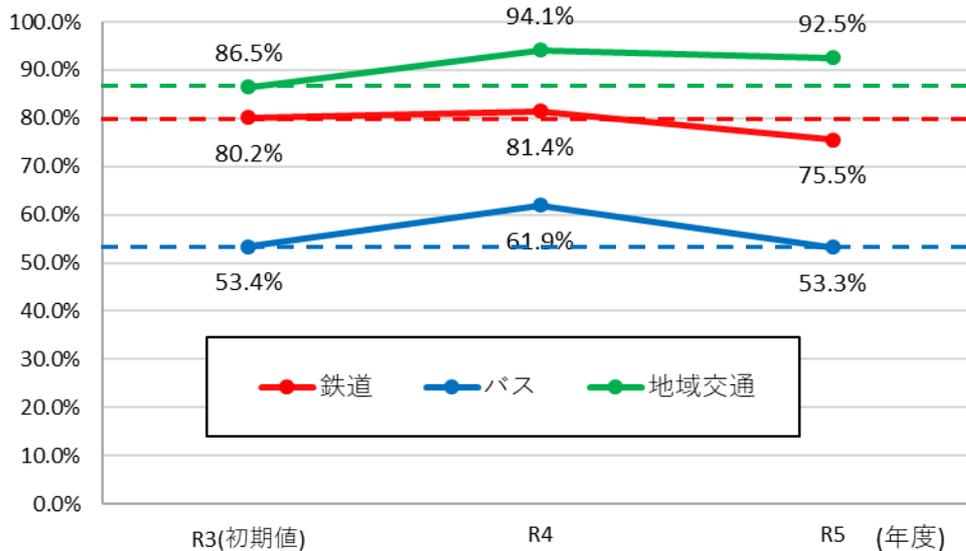
路線バス1便あたりの利用者数の推移
 【モニタリング指標の望ましい方向：+】

公共交通の利用者数と満足度

公共交通利用者の満足度

【現状】

令和5年度における公共交通別利用者の満足度（鉄道、バス、地域交通）は令和4年度から若干減少



公共交通別（鉄道、バス、地域交通）利用者満足度の推移
【モニタリング指標の望ましい方向：+】

利用者意見（主なもの）

- 満足 鉄道：時間に正確で、乗り心地が良い
- 満足 バス：「120円パッ区」はありがたい
- 満足 バス：ノンステップバスの運行が増えて助かっている
- 不満 鉄道：運行本数がもう少し多いと使いやすい
- 不満 バス：朝の時間帯を増やしてほしい
- 不満 バス：なかなか時間通りに来ない
- 不満 バス：間隔を考えてダイヤを作してほしい

課題

全国的に運転士の確保が困難な状況においても、公共交通の利便性を高めるための取り組みが引き続き必要

公共交通の利用者数と満足度

対応策

- 公共交通の利便性向上や利用促進に関する各種取組みの推進
 (路線バスのダイヤ調整、連節バスの導入などによる運行効率化／
 自動運転技術の将来的な活用に向けた検討等)
【関連施策：施策2、3、5、7、8、9、12、20】

仙台市交通局・宮城交遊(株)
ハモ山ライン 統合時刻表
 仙台市交通局・宮城交遊(株)が運行している
 既存路線のうち、「仙台駅前～宮城緑館～
 八木山動物公園駅」を指す路線です。
 対象時間帯：平日9時台～15時台
 利便性向上のため、仙台市交通局と
 宮城交遊とで時刻を調整しました。
 対象時間帯：平日9時台～15時台
 (お問い合わせ)
 仙台市 都市整備局
 公共交通推進課
 電話：022-214-8353
 (Mail)
 to109520@city.sendai.jp
 YAGIYAMA LINE

八木山ライン統合時刻表



新潟市における連節バスの導入事例
 (施策2 バス幹線区間の設定と設定区間における利便性向上策の実施)

環境にやさしい**未来のEVバス**に乗って
仙台城跡に行ってみよう!
 無料(予約制)
 6月11日(日) 13:00～16:00
 12日(月) 9:00～16:00
 17日(土) 4日間限定!
 18日(日)
 国際センター駅
 仙臺緑彩館
 仙台城跡
 自動運転できるEVバス
 自動運転の
 (予約受付中)
 電話で来る

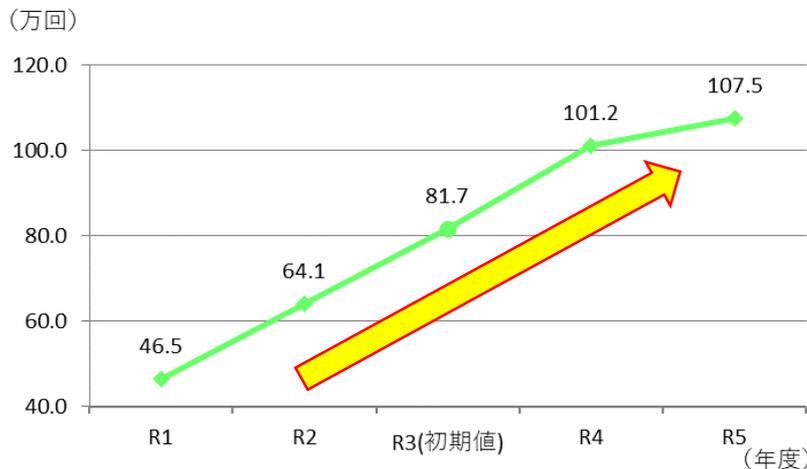
自動運転技術実証実験
 (施策20 自動運転等新技術の
 活用の検討)

公共交通を補完する移動手段

シェアリングサービスの状況

【現状】

- コミュニティサイクル：DATE BIKE（ダテバイク）の利用者数は増加傾向（コロナ前の約2倍）
- 令和5年9月から東部海浜エリアでシェアサイクルが開始
- 令和6年2月から市内で電動キックボードのシェアリングサービスが開始



コミュニティサイクル（DATE BIKE）
年間利用者数の推移
【モニタリング指標の望ましい方向：+】

Uminote cycle



Uminote cycle、電動キックボードの
シェアリングサービス開始
(Uminote cycleパンフレット、LUUPホームページより)

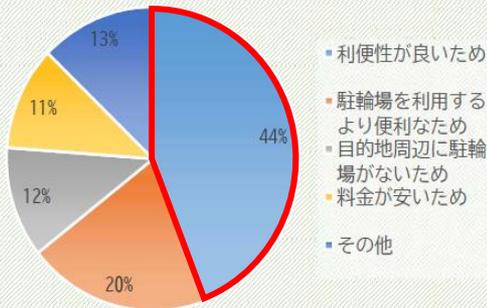
公共交通を補完する移動手段

コミュニティサイクル（ダテバイク）利用者アンケート

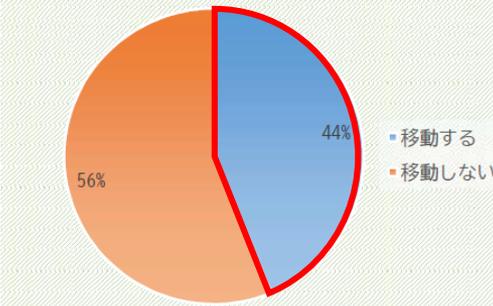
- 利用者の約半数は自転車を所有。利用理由では「利便性の良さ」が最多
- 利用者の約4割は公共交通を組み合わせる移動
- ポート設置場所や設置数の改善を求める意見が最多

アンケート概要：市民局 自転車交通安全課実施(期間：R5.3.3～3.19)
専用アプリ「バイクシェア」利用者(1,137名)回答

Q15 Q14で所有しているを選択した方にお伺いします。ダテバイクをなぜ利用しますか。



Q12 ダテバイクと公共交通（鉄道・バス等）を組み合わせる移動しますか。



Q17 今後の運営におけるサービス向上のため、改善すべき点は何ですか。

項目	人数	%
サイクルポート設置場所・設置数	839	32%
充電切れ、自転車の故障	607	23%
自転車台数の増車	416	16%
利用料金	378	15%
サイクルポートまでの距離	171	7%
アプリの仕様	82	3%
その他	102	4%

※複数回答

Q18 サイクルポートを設置してほしい場所があれば具体的にご記入ください（その1）。

※自由記述。上位3位までを記載

①交通施設（バス停周辺・駅名など）

順位	項目	人数
1	泉中央駅	40
1	富沢駅	40
3	連坊小路駅	34
その他	六丁の目駅 北四番丁駅 台原駅 等	—

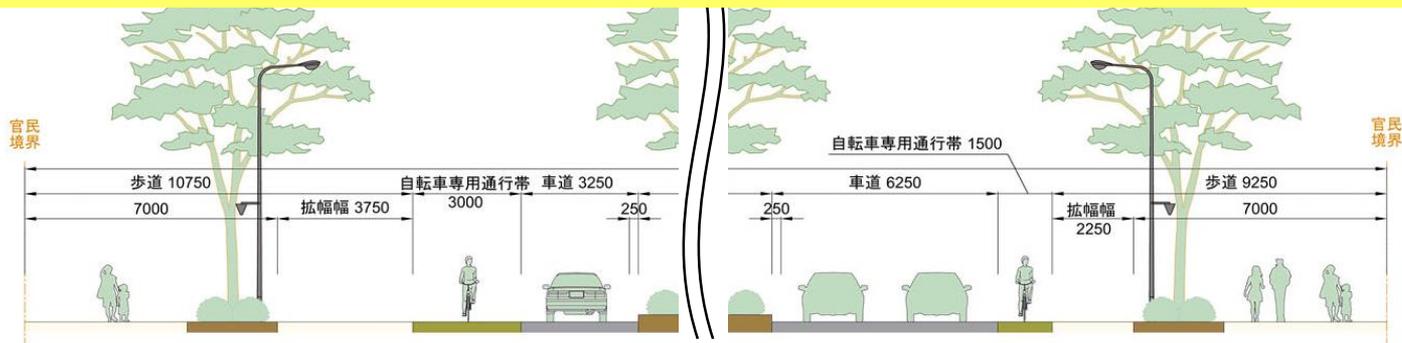
課題

ダテバイクに加え、新たにシェアリングサービスが始まり、利用者の増加が見込まれるため、安全・安心な交通環境の整備や、事業者と連携したさらなる利便性の向上が求められる。

公共交通を補完する移動手段

対応策

- 自転車ネットワーク路線の整備等の推進（自転車通行空間の整備）
 - 利用しやすいポート配置の促進（バス停や鉄道駅との接続）
- 【関連施策：施策16、17】



定禅寺通における自転車専用通行帯整備イメージ

※定禅寺通再整備方針より抜粋
(施策16 自転車利用環境の整備)



仙台駅西口でのポート設置例

(施策17 コミュニティサイクルの利用促進)

実施プログラムについて

- 「交通政策の3つ基本方針」に基づき、実施主体や関係者相互の協働・支援のもと、様々な交通施策を実施
- 施策は実施プログラムにて推進主体を明確にしたうえで、施策相互の連携を図りながら総合的に展開

方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実

- (1) 持続可能な公共交通ネットワークの構築
- (2) 公共交通の更なる利用しやすさの向上
- (3) みんなで育てる地域交通
- (4) モビリティ・マネジメント等の実施による公共交通の利用促進

方針2 賑わい創出に向けた都心交通環境の再構築

- (1) 賑わいや回遊性の向上に資する道路空間の創出
- (2) 多様な交通が安全・安心して共存するまちの交通環境づくり

方針3 多様な都市活動を支える交通政策の推進

- (1) 新技術等を活用した交通システムの促進
- (2) 活発な都市経済・広域的な交流を支える交通環境の形成
- (3) 安心・安全な交通環境の形成

実施プログラム一覧

方針2 賑わい創出に向けた都心交通環境の再構築

(1) 賑わいや回遊性の向上に資する交通環境づくり

施策13	賑わいや回遊性の向上に資する道路空間の創出
施策14	都心部における駐車施設の適正な確保
施策15	公共交通を利用した都心の回遊の促進
施策16	自転車利用環境の整備
施策17	コミュニティサイクルの利用促進

(2) 多様な交通が安全・安心して共存するまちの交通環境づくり

施策18	都心部における道路交通の安全性と円滑性の確保
------	------------------------

方針3 多様な都市活動を支える交通政策の推進

(1) 新技術等を活用した交通システムの促進

施策19	MaaS導入の検討
施策20	自動運転等新技術の活用の検討
施策21	環境負荷の低いバス車両の導入に向けた検討

(2) 活発な都市経済・広域的な交流を支える交通環境の形成

施策22	多様な都市活動を支える主要な幹線道路の整備と機能確保
施策23	旅行者等が移動しやすい環境の整備

(3) 安全・安心な交通環境の形成

施策24	安全・安心なバリアフリー空間や道路空間の整備
施策25	災害時における公共交通利用者への対策の実施

実施時期				事業種別			施策実施の役割分担				
R3年度	R7年度	R8年度	R12年度	新規	継続	拡充	市民・利用者・企業 事業者		交通 事業者		行政
							市民	企業・ 団体等	交通 事業者	交通 管理者	仙台市・ 関係行政 機関
		定禅寺通社会実験			○			○	○	○	●
		定禅寺通・青葉通における道路空間再構成の検討			○			○	○	○	●
		定禅寺通・青葉通・宮城野通における道路空間の利活用				○	●	●	○	○	○
		市役所本庁舎建替えと合わせた市民広場利活用の検討・整備			○		○	○	○	○	●
		その他の道路における道路空間利活用の検討			○		○	○	○	○	●
		条例等による駐車場整備の適正化				○					●
		均一運賃制度の実施・更なる利用促進				○			●		●
		「仙台市自転車の安全な利活用推進計画」推進									●
		鉄道駅周辺での公共駐輪場確保				○					●
		ダテバイク利用の周知				○		○			●
		利用しやすいボートの配置						●			○
		路上駐車・路上荷捌き・客待ちタクシー対策の推進				○			●	○	●
		MaaS導入の検討			○			●	●		●
		自動運転等新技術の活用の検討			○			●			●
		環境負荷の低いバス車両の導入に向けた検討			○				●		○
		都市計画道路の整備・渋滞箇所の対策				○				○	●
		広域道路ネットワークの整備推進・重要物流道路の機能確保									●
		来訪者向け公共交通施策の実施・来訪者向け移動手段の確保						●	●		●
		「仙台市バリアフリー基本構想」の推進				○			●	●	●
		生活道路等の安全対策				○				●	●
		帰宅困難者対策の実施				○			●		●

方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実

(2)公共交通のさらなる利用しやすさの向上

施策7 運賃施策等による公共交通利用の促進

- 学生の移動支援や公共交通の利用促進などを目的として導入する通学定期券「せんだいバスFREE+」の利用を10月1日から開始【仙台市・交通局・宮城交通】
- 2024年5月30日～6月2日に開催した「Pokémon Go Fest2024：仙台」と2024年6月8日、9日に開催した「東北絆まつり2024仙台」に合わせ、地下鉄全線が24時間または36時間乗り放題となるチケットの販売実証実験を実施【交通局】

9月20日 販売開始 10月1日 利用開始

学生に特化したバスライフ!

せんだいバス FREE+ フリープラス

市営バスと宮城交通のバスが1枚で乗り放題!

学生限定 1ヶ月 8,000円 2ヶ月 4,000円

詳しくはコチラ せんだいバスフリープラス 検索

お問い合わせ 仙台市 都市整備局 公共交通推進課 TEL:022-214-8353 MAIL:tos009520@city.sendai.jp

<p>東北絆まつり 仙台 地下鉄24時間券</p> <p>大人 500円</p> <p>小児 250円</p>	<p>東北絆まつり 仙台 地下鉄36時間券</p> <p>大人 700円</p> <p>小児 350円</p>
---	---

©2024 Niantic, Inc. ©2024 Pokémon. ©2024 Nintendo / Creatures Inc. / GAME FREAK inc. ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

地下鉄24・36 時間券の販売実証実験

仙台MaaSの主な実績

- ポータルアプリケーションへのアクセス数
R6年度上半期(4～9月)においてR5年度同時期比較で約2倍増加
- チケット販売数
R6年度上半期(4～9月)においてR5年度同時期比較で約2倍増加

「せんだいバスFREE+」の開始

方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実

(2)公共交通のさらなる利用しやすさの向上

施策7 運賃施策等による公共交通利用の促進

施策8 キャッシュレス決済の利活用の促進

- 仙台西部ライナーにおいて、通勤通学定期券を新たに販売開始【タケヤ交通】
- 通勤通学定期券や回数券等もスマホなどにおいて画面提示のみで乗降できるよう仙台MaaS、QUICK RIDEなどで提供開始【タケヤ交通】
- 各種チケットの販売を仙台MaaSやTOHOKU MaaSで継続【宮城交通・交通局・仙台市】

スマホで買ってスマホで使う!
交通&レジャーを便利なデジタルチケットで!

SENDAI
仙台MaaS

「仙台MaaS」は、仙台の移動に便利な交通チケットや施設の入場券などをスマホ1つで購入・管理できるWebサービスです。
バスや地下鉄を使ったおすすめコースなどもお知らせしています!

VISA, Mastercard, JCB, etc.

クレジットカードでチケットが購入できます

※R5.4.1現在

仙台駅⇄秋保温泉 定期券

仙台駅⇄秋保温泉 通勤 定期券

TK タケヤ交通

仙台駅⇄かわさきまち 定期券

仙台駅⇄かわさきまち 通勤 定期券

TK タケヤ交通

フリーバス

120円パツ区一日乗車券

仙台市中心部の「120円パツ区」区域内での市バス、宮城交通バスの乗降が一日フリーとなるお得な乗車券です。

詳細情報を確認する

フリーバス

るーぶる仙台一日乗車券

一日乗車券を買うと、入館料や飲食料が割引になる等の特典があります。詳細情報をご確認ください。

詳細情報を確認する

フリーバス

るーぶる仙台・地下鉄共通一日乗車券

一日乗車券を買うと、入館料や飲食料が割引になる等の特典があります。詳細情報をご確認ください。

詳細情報を確認する

フリーバス

宮交休日一日乗車券

土日祝に限り宮城交通全路線が乗り放題となる1日乗車券となります。割引サービスが受けられる特典もございます!なお、ご乗車の際は必ず整理券をお取りください。

詳細情報を確認する

新たに定期券を販売開始

各種チケットの販売を継続

方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実

(2) みんなで育てる地域交通

施策10 地域交通による地域が主体となった移動手段の確保・充実

- 地域主体で地域交通を運行している燕沢、坪沼、新川、秋保、生出、六郷東部の6地区において、専門家派遣や必要経費に対する技術的・財政的な支援を実施【仙台市】
- 元気乗り乗り割引（高齢者や障害者等に向けた割引運賃）を設定し運行【仙台市】



太白区秋保地区「ぐるりんあきう」
(R6.4.1～ 本格運行実施中)

地区名	～H29年度	H30年度	H31年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
燕沢地区		課題整理等		試験運行等				本格運行	
坪沼地区		課題整理等				試験運行等		本格運行	
新川地区				課題整理等		試験運行等		本格運行	
秋保地区			課題整理等			試験運行等		本格運行	
生出地区						課題整理等		試験運行等	
六郷東部地区						課題整理等			試験運行等
田子・余目地区						課題整理等			試験運行等
岡田・鶴巻地区						課題整理等			試験運行等
郡山・八本松地区						課題整理等			試験運行等

各地区における取組の経過

方針3 多様な都市活動を支える交通政策の推進

(1) 新技術等を活用した交通システムの促進

施策20 自動運転等新技術の活用の検討

- 令和6年2月に地下鉄東西線・国際センター駅と仙台城跡の区間で自動運転機能を搭載したEVバスを手動で運行し、データ収集・分析やニーズ調査を実施【仙台市】
- 令和6年10月に部分自動運転（レベル2）の運行実験を実施【仙台市】

環境にやさしい **未来のEVバス**に乗って
仙台城跡に行ってみよう!

令和6年2月11日(日・祝) → 13:00~16:00
12日(月・振休) → 9:00~16:00
17日(土)
18日(日)

無料
(予約不要)

4日間限定!

国際センター駅
Kokusai Center Station

所要時間 約5分

仙台緑彩館
Sendai Ryokusankan Visitor Center

所要時間 約5分

仙台城跡
Sendai Castle Ruins

自動運転機能搭載バス
手動運行

青葉山グリーン回遊プロジェクト
自動運転バスが走ります!

ご乗車の際にはアンケートにご協力をお願いします。

運行ルート

国際センター駅
仙台緑彩館
仙台城跡

環境にやさしい、最先端自動運転EVバス!

無料・予約不要

令和6年10月6日間限定!
20日(日) 21日(月) 22日(火)
25日(金) 26日(土) 27日(日)

※10月27日(日)第4便(13:30~14:20)は運休

運行ダイヤ

区間	平日	土・日・祝
国際センター駅	9:00 10:00 11:30 13:30 14:30 15:30	9:00 10:00 11:30 13:30 14:30 15:30
仙台緑彩館	9:10 10:10 11:10 13:40 14:40 15:40	9:10 10:10 11:10 13:40 14:40 15:40
仙台城跡	9:20 10:20 11:20 13:50 14:50 15:50	9:20 10:20 11:20 13:50 14:50 15:50

運行ダイヤはご参考ください



R6.2月 自動運転機能搭載バス
手動運行

R6.10月 運行実験状況

せんだい都市交通プラン 中間フォローアップ

- 令和7年度に施策の進捗状況、評価、課題等を関係者間で共有したうえで、計画のフォローアップを行う

必要性

- 計画の進行管理（PDCA）の最適化を図る

位置付け

【総合交通戦略策定の手引き（国土交通省都市局）】

- 実施期間の中間時に中間評価を実施することが望ましい
- 【せんだい都市交通プラン（P81） 5-2. 計画の進行管理】
 - 毎年度、モニタリング指標の整理により各施策の進捗状況や効果を検証・評価
 - 計画期間の中間年（令和7年度）には、各施策の進捗状況や政策の評価、課題等について関係者間で共有したうえで、必要に応じて計画の見直しを行う



作業内容

- 策定当初の内容のうち、交通の将来目標など計画の根幹となる部分は残しつつ、「実施施策」「実施プログラム」など具体的な取組みを更新するもの

今後の進め方

- 計画期間の中間年にあたる令和7年度に中間フォローアップ
- 更新した実施施策や実施プログラムに基づき、令和8年度以降の計画を進行管理